

# 安全データシート

## 1 化学品及び会社情報

### 製品特定名

製品名: 76® LUBRICANTS 10W-40 API SN/JASO MA2

### 追加識別情報

化学名: Mixture

### 推奨される用途および使用上の制限

推奨される用途: 液体供給  
使用上の制限: 識別されていません。

### 安全データシート供給業者の詳細

#### 供給元

会社名: サンプレアジャパン株式会社  
住所: 4-3-9 日本橋室町 中央区東  
京、103-0022  
日本  
電話番号: 0120 460 064

### 緊急連絡電話番号:

日本国内 03-4520-9637 輸送時 CHEMTREC (+1) 703-527-3887

## 2 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類:

物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性/引火性ガス	区分に該当しない
化学的に不安定なガス	区分に該当しない
エアゾール	区分に該当しない
酸化性ガス	区分に該当しない
高圧ガス	区分に該当しない
引火性液体	区分に該当しない
可燃性固体類	区分に該当しない
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	区分に該当しない
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	区分に該当しない
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない

**健康に対する有害性**

急性毒性 (経口)	区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入－ガス)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入－蒸気)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入－粉じん及びミスト)	区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分に該当しない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	区分に該当しない

**環境有害性**

水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
オゾン層への有害性	区分に該当しない

GHS ラベル要素: 該当しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: 識別されていません。

国/地域情報: データなし

### 3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

危険有害成分:

化学名	重量 (%)	CAS番号
鉱油	80% - 90%	64742-54-7
鉱油	1% - 10%	Mixture
鉱油	1% - 10%	Mixture
Polyolefin amide alkeneamine	1 - 5%	社外秘
アルカリールアミン	1.0% - 10%	社外秘

この材料に含まれる鉱物油は以下の CAS No. : 64742-54-7 および 64742-65-0 のうちの 1 つ以上で表記されることもあります。 鉱油含有物質は、下記のうちの 1 個または複数個の CAS (化学物) 番号表示がなされる場合がある。 64742-54-7、64742-65-0、64742-55-8 および 64742-56-9。

企業秘密情報: 特定の化学的同一性及び/又は成分のパーセンテージは企業秘密として秘匿されている。

### 4 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合: もし悪影響が見られたら、曝露した人を新鮮な空気の場所に移動させる。

眼に入った場合: 眼に接触したどんな物質も最低 15 分間多量の水で洗う。できればコンタクトレンズも外す。

皮膚に付着した場合: 石鹼と水で洗う。症状が起きたら医師に連絡する。汚染された衣服は洗濯してから再利用してください。

飲み込んだ場合: 対症的に治療してください。医師の診察を受けてください。

医師に対する特別な注意事項: 症状にあった治療を施す。

最も重要な、急性及び遅発性の徴候及び作用: セクション 11 を参照してください。

緊急に必要なあらゆる治療及び特別処置の指示

処置: 症状にあった治療を施す。

### 5 火災時の措置

一般的な火災の危険性:	異常な火災や爆発の危険性は知られていない。
適切な消火剤	
適切な消火剤:	CO2、化学用乾いた粉末、泡。
使ってはならない消火剤:	消火に水噴射をしない。これは火災を拡散することになる。
物質または混合物に起因する特有の危険有害性:	流水をかけると、燃えている薬品を広げてしまいます。この物質は水に浮くため、特殊な危険性がある。詳しい情報につきましては、Section 10をご覧ください。
消防士に対する注意	
特有の消火方法:	データなし
消防士のための特別な保護具:	空気呼吸器を着用する。

## 6 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置:	データなし
環境に対する注意事項:	環境への放出を避けること。水源や下水を汚染しないようにする。すべての大規模漏出について環境担当管理者に通知する。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
封じ込めと洗浄の方法および材料:	多量の流出の場合は廃棄のために堰き止める。散った液体は集めて、リサイクルまたは廃棄してください。残留した液体は、不活性な物質に吸収させることができます。

## 7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置:	物質は静電気に帯電しやすく、放電を起こすことがある（発火源）。適切なボンディングおよび/または接地を行うこと。この薬品を移し替える際は、アースし、固定を行ってください。漏出した場合、床や表面が滑りやすいので注意する。 産業衛生に気を配る。適切な換気を行う。適切な保護具を着用する。
取扱い最高温度:	70 ° C 158 ° F
安全な保管条件（混触禁止を含む）:	混触禁止物質から遠ざけて保管すること。配合禁忌の物質につきましては、Section 10をご覧ください。
最高保管温度:	45 ° C 113 ° F

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度等: 暴露限界値

化学名	タイプ	暴露限界値:	ソース
鉱油 - ミスト。	TWA	3 mg/m <sup>3</sup>	日本. OELs - JSOH (許容濃度等の勧告), 改正 (09 2015)
鉱油 - ミスト。	TWA	3 mg/m <sup>3</sup>	日本. OELs - JSOH (許容濃度等の勧告), 改正 (09 2015)
鉱油 - ミスト。	TWA	3 mg/m <sup>3</sup>	日本. OELs - JSOH (許容濃度等の勧告), 改正 (09 2015)

**適切な設備対策:** 通常の使用状況で、適切に換気を行っている場合、特別に必要なものはない。

### 個人用保護措置

**一般情報:** 指定された個人用保護具を使用すること。

**眼/顔面の保護具:** 接触の可能性がある場合、側面ガードつき安全メガネが望ましい。

### 皮膚及び身体の保護具 手の保護具:

ニトリル製またはネオプレン製手袋を使用してください。十分な衛生的作業を行ってください。皮膚に接触した場合は、石鹸を使って手と腕を徹底的に洗い流し、皮膚の炎症を防止してください。

**その他:** データなし

**呼吸用保護具:** 曝露限界の推奨値を超える場合は、ダスト/煙霧用使い捨てマスクを使用してください。この薬品の具体的な使用状況に対して、産業保健専門家に相談して適切な呼吸器保護装備を決めてください。呼吸器の使用が必要な作業場環境の場合は、該当するすべての規制に準拠した呼吸保護プログラムに従わなければなりません。

**衛生対策:** 本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に作業衣と保護具を洗う。汚染が洗い落とせない靴は廃棄する。

## 9 物理的及び化学的性質

### 外観

物理状態:	液体
形状:	液体
色:	琥珀色
臭い:	特徴的
pH:	該当しない。
凝固点:	データなし
沸点:	データなし
引火点:	175 ° C (Pensky-Martens クローズドカップ法)

引火点 (日本・消防法):	) データなし 239 ° C (クリーブランド オープン カップ法)
蒸発速度:	データなし
可燃性 (固体、気体):	データなし
可燃限界-上限 (%):	データなし
可燃限界-下限 (%):	データなし
蒸気圧:	データなし
相対ガス密度:	データなし
比重:	0.833 - 0.873 (15.6 ° C)
溶解度	
溶解度 (水):	水には不溶解
溶解度 (その他):	データなし
n-オクタノール/水分配係数:	データなし
自然発火点:	データなし
分解温度:	データなし
粘度 (粘性率):	88 mm <sup>2</sup> /s (40 ° C)

## 10 安定性及び反応性

反応性:	データなし
化学的安定性:	通常状態で安定。
危険有害反応可能性:	起こらない。
避けるべき条件:	過剰な熱や、点火源、酸化剤にさらさないでください。
混触危険物質:	強酸化剤。強酸化剤。
危険有害な分解生成物:	熱分解または燃焼によって、煙、一酸化炭素、二酸化炭素、および他の不完全燃焼生成物を生じる可能性があります。

## 11 有害性情報

### 可能性のある暴露経路に関する情報

吸入した場合:	データなし
飲み込んだ場合:	データなし
皮膚に付着した場合:	データなし
眼に入った場合:	データなし

## 毒物学的作用に関する情報

### 急性毒性

#### 経口

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。消化器官の炎症を引き起こすことがある。

#### 経皮

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

#### 吸入した場合

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。蒸気や霧に過度に曝露すると、めまい、頭痛、吐き気、インフルエンザ様の症状を起こすことがあります。ミストや蒸気を吸入しないようにする。気道が敏感な人（喘息患者など）は、蒸気に対して反応を起こすことがあります。

#### 皮膚腐食性／刺激性:

製品: 注意: 長期または繰り返し接触した場合、刺激が生じる場合がある。長期間または繰り返して曝露すると、既存の皮膚疾患が悪化することがあります。この物質が衣服に付着することなどにより、長時間または繰り返して皮膚に接触すると、皮膚炎を起こすことがある。症状としては発赤、浮腫、乾き、ひび割れなどがある。一次皮膚刺激物には分類されません。

#### 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:

製品: 注意: 蒸気により刺激を起こすことがある。注意: 一次眼刺激物には分類されません。

#### 呼吸器感作性:

データなし

#### 皮膚感作性:

製品: 分類: 皮膚に対する感作性はない。(類似物質のデータに基づく)

#### 製品:

分類: 皮膚に対する感作性はない。(類似物質のデータに基づく)

#### 特定標的臓器毒性（単回ばく露）:

製品: この物質が噴霧されたり、加熱により蒸気が発生したりすると、これに曝露して、粘膜や上部呼吸器官を刺激することがある。

#### 製品:

この物質が噴霧されたり、加熱により蒸気が発生したりすると、これに曝露して、粘膜や上部呼吸器官を刺激することがある。

#### 誤えん有害性:

製品: この物質を飲み込んだり嘔吐したりしている際に、肺に吸い込まれることがある。こうなると、肺にひどい損傷をもたらしたり、死に至ったりすることがある。

#### その他の影響:



## 慢性影響

### 発がん性:

製品:

この製品には、徹底的に精製されている鉱油が配合されており、この成分は発癌性ではないと考えられています。この製品のオイルのすべてが、抽出可能物濃度が3%未満であることがIP 346試験によって明らかにされている。

鉱油

この製品のオイルのすべてが、抽出可能物濃度が3%未満であることがIP 346試験によって明らかにされている。この製品には、徹底的に精製されている鉱油が配合されており、この成分は発癌性ではないと考えられています。

### 生殖細胞変異原性:

アルカリールアミン

この物質は実験室試験において、突然変異原性や遺伝子毒性の可能性は示さなかった。

### 生殖毒性:

データなし

### 特定標的臓器毒性（反復ばく露）:

データなし

## 12 環境影響情報

### 生態毒性

#### 魚類

鉱油

LC 50 (ファットヘッドミノー, 96 h): > 100.1 mg/l

鉱油

LC 50 (ファットヘッドミノー, 4 d): > 100 mg/l

アルカリールアミン

LC 50 (ゼブラダニオ, 4 d): > 100 mg/l

#### 水生無脊椎動物

鉱油

EC50 (ミジンコ (ミジンコ), 48 h): > 10,000 mg/l

EC50 (ミジンコ (ミジンコ), 21 d): > 10 mg/l

NOEC (ミジンコ (ミジンコ), 21 d): 10 mg/l

鉱油

EC50 (ミジンコ (ミジンコ), 2 d): > 10,000 mg/l

EC50 (ミジンコ (ミジンコ), 21 d): > 10 mg/l

NOEC (ミジンコ (ミジンコ), 21 d): > 10 mg/l

アルカリールアミン

EC50 (ミジンコ (ミジンコ), 2 d): > 100 mg/l

#### 水生植物毒性

鉱油

EC50 (淡水産緑藻 (Pseudokirchneriella subcapitata), 72 h): > 100.1 mg/l

NOEC (淡水産緑藻 (Pseudokirchneriella subcapitata), 72 h): >= 100.1 mg/l

鉱油

EC50 (緑藻類 (Scenedesmus quadricauda: イカダモ属の一種), 3 Days): > 100 mg/l

アルカリールアミン	EC50 (緑藻類, 3 d): 600 mg/l
土中生物に対する毒性	データなし
沈殿物の毒性	データなし
陸生植物への毒性	データなし
地上生物への毒性	データなし
微生物に対する毒性 アルカリールアミン	EC50 (スラッジ, 0.1 d): > 1,000 mg/l
残留性・分解性	
生物分解	
鉱油	OECD TG 301 F, 31 %, 28 d, 易分解性ではない。
鉱油	OECD TG 301 B, 31 %, 28 d, 易分解性ではない。
アルカリールアミン	OECD TG 301 B, 0 %, 28 d, 易分解性ではない。
生態蓄積性	
生物濃縮因子 (BCF)	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log Kow)	
アルカリールアミン	Log Kow: > 7 実験結果、証拠量の検討
土壌中の移動性:	データなし
他の有害影響	データなし

## 13 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

一般情報: なし

残余廃棄物: この製品は廃棄物および公衆浄化法に基づき産業廃棄物（廃油）に分類される。この法律および現地の規則にしたがって廃棄すること。 処置、保管、輸送、廃棄については、該当する国・州・地域の規制に従う必要があります。  
空の容器には物質の残留物があるため、容器が空になってもラベルの警告に従うこと。

汚染容器及び包装: 容器パッケージに危険性を表示しています。

## 14 輸送上の注意

### IATA

該当せず。

### IMDG

該当せず。

### MARPOL 条約の附属書 II 及び IBC コードによるバルク輸送

知見なし。

輸送についての説明は、使用する輸送交通機関、量、物質の温度、パッケージサイズ、発送元および発送先によって異なります。輸送業者は、物質の輸送に関するすべての適用法、規制、規則に従う責任があります。荷崩れ、転落防止の措置を取り、関係法律を遵守して輸送する。高温で本物質を配送する前に、分類要件を確認してください。

## 15 適用法令

### 化学物質排出把握管理促進法（化管法）、新規指定化学物質（平成 20 年政令第 356 号）：

特定第一種指定化学物質:	該当しない。	
第一種指定化学物質:	Polyolefin amide alkeneamine (政令番号 405)	2.20%
第二種指定化学物質:	該当しない。	

### 労働安全衛生法:

表示対象物質 (第 5 7 条):	鉱油	80% - 90%
	鉱油	1% - 10%
	鉱油	1% - 10%
通知対象物質 (第 5 7 条の 2):	鉱油	80% - 90%
	鉱油	1% - 10%
	鉱油	1% - 10%

日本 労働安全衛生法 (ISHL) クラス 1 有機溶剤:	該当しない。
日本 労働安全衛生法 (ISHL) クラス 2 有機溶剤:	該当しない。
日本 労働安全衛生法 (ISHL) クラス 3 有機溶剤:	該当しない。

### 毒物及び劇物取締法:

特定毒物:	
法:	該当しない。
政令	該当しない。

毒物:	
法:	該当しない。
政令	該当しない。

劇物:	
法:	該当しない。
政令	該当しない。

**消防法:**

引火性液体 - 第 4 類引火性液体、第三石油類非水溶性液体

**登録状況**

オーストラリア (AIIC)

すべての成分が、オーストラリアにおける化学物質届け出要求事項に準拠している。

カナダ (DSL/NDSL)

本製品に含まれるすべての物質はカナダ環境保護法に準拠しており、国内物質リスト (DSL) に記載されているか、除外されています。

中国 (IECSC)

すべての成分が、中国における既存化学物質目録にリストされている。

欧州連合 (REACH)

本製品の REACH 準拠状況に関する情報を得るには、電子メール REACH@SDSInquiries.com でお問い合わせください。

日本 (ENCS)

登録済

韓国 (ECL)

すべての成分が韓国における規制に準拠している。

ニュージーランド (NZIoC)

すべての成分が、ニュージーランドにおける化学物質届け出要求事項に準拠しています。

フィリピン (PICCS)

すべての成分が、フィリピンの「有毒物質および有害性・核廃棄物管理法」(1990 年, R. A. 6969) に準拠している。

スイス (SWISS)

成分はすべて、スイスにおける「環境上危険な物質に関する布告」に準拠している。

台湾 (TCSCA)

この製品中の全ての成分は、台湾における化学物質リストに登録されています。

米国 (TSCA)

本製品に含まれるすべての物質は TSCA インベントリーに記載されているか、除外されています。

この製品のコンプライアンス状況を確認するために用いた情報は、第 3 項に示した化学情報とは異なることがあります。

**16 その他の情報**

**その他の情報:** 供給者にお問い合わせください (セクション 1 を参照)

**発行日:** 2021/03/19

**免責条項:** 各使用条件・方法については当社の管理が及ばないため、この製品の使用についての責任は負わず、賠償責任はここに明示的に否認されます。ここに記載されている情報は、真実かつ正確と考えられるものですが、すべての説明および推奨事項について、その正確さや、本薬品の使用に関連した危害、その使用によって得られた結果について、明示的にも暗示的にも一切保証は行いません。該当する国・州・地域の規制すべてに従うことは、ユーザーの責任となります。